We serve

IWATA LIONS CLUB REPORT

[2017.7～2018.6]

ナガシマリゾート（家族会）

国際テーマ

WE SERVE（われわれは奉仕する）

３３４複合地区スローガン

輝く未来へ進化するライオニズム・ウィサーブ

３３４－C地区スローガン

新たな100年へ－全ての奉仕に光と愛を！

磐田ライオンズクラブ

スローガン　ライオンズクラブ創立の心で新たな一歩

努力目標　CN60を成功させよう

2018 2

会長挨拶

会　長
L. 高塚昌一

新年おめでとうございます。会員の皆様におかれましては、ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。

旧年中はライオンズクラブの運営にまた奉仕事業に多大なご尽力をいただきました。暑い最中体力勝負の献眼呼びかけ運動・さつま芋畑の雑草取り、台風接近下のバザー・軽トラ市でしたが、皆様の臨機応変、自発的な活躍により、多大な成果を得ることができました。獲得資金もさることながら、ライオンズとして若手からベテランまでの連帯感の共有も大きな成果であったと思いました。感謝し御礼申し上げます。

さて、年度も改まり、今年は記念事業として、植樹と二之宮桜並木の記念碑建て替え、などを実施し、本年度の奉仕事業のすべてをＣＮ記念誌に記載し、４月１５日のＣＮ記念式典開催となります。

このＣＮ記念式典（記念会）は必ず毎年開会されるもので、特にライオンズクラブの目的と歴史を強調する、という重要な使命を持ちます。本年度は節目の６０年であり、多くのご来賓の皆様、地区役員、ゾーンのライオンズの皆様をお招きして共にそのこと、すなわちライオンズクラブの目的はＷｅ　Ｓｅｒｖｅ（我々は奉仕する）であることを確認したいと思います。全会員の皆様のご協力をお願いする次第です。

ＣＮ６０を成功させましょう。

ライオンズクラブ創立の心で新たな一歩を踏み出しましょう。

アクティビティ・例会より

いわた夏祭りinジュビロード献眼登録運動

7月22日（土）、 今年度も夏祭りに参加し献眼登録運動を行いました。 当日は人出も多く天候に恵まれ暑い中、 総勢36名のメンバーにご参加いただき、 献眼運動及び催しにご協力いただき、誠にありがとうございました。

人出が多かったおかげで、 96名の方々にハガキ登録申し込みをして頂き、 91名の方々に登録して頂くことが出来ました。 この成果は、 各メンバーが各世代に献眼登録の大切さをお声掛けし、また催しに人寄せしていただいたおかげです。 献眼運動により新しいメンバーは、 献眼の重要性が理解できたことと思います。 登録された方々の割合が、 女性が多く男性が少ない結果です。男性の方々にどのように登録の説明をし、 理解して頂くかが、 今後の課題です。 尚、 この時期に合わせて、 竜洋ミニバスケットボールの保護者にも、 献眼登録をお願いし20名の登録を頂きました。 計111名の登録となりました。

いわた夏祭りinジュビロード献眼登録運動

静岡産業大学にて献血運動

10月17日（火）に、 磐田南クラブより引継ぎ ました 静岡産業大学にての、 献血運動2年目が行われました。 当日は平日にもかかわらずお忙しい中、 15名のメンバーに参加し協力いただき、誠にありがとうございました。 この日は雨の中の献血運動で、 大学内の広範囲に声かけが出来ませんでしたが、 64名の方から申し込みを頂き、 58名の方（内当クラブ6名）から献血をして頂きました。 日本赤十字社のお話によると、 大学生の若い血ですと、 歩留まりが最小限に抑えられるとのことでした。 また磐田ライオンズクラブがバックアップして頂くと、 バックアップがない時より倍の人数の献血者を集めることができるとの事で大変感謝されました。 昨年度は1回の献血運動でしたが、 大学にて6月に2回目の献血運動を行います。 また4月に行われます磐田大祭りの献血運動とともに、 メンバーのご協力よろしくお願い致します。

静岡産業大学にて献血運動

献眼者合同慰霊祭

10月21日（土）当日は生憎の雨の為、 袋井市の油山寺本堂にて、 献眼者合同慰霊祭が厳粛に行われ、 ご遺族33名　来賓5名　LC会員152名（当クラブ19名）が参列し、 献眼された皆様のご遺徳を偲び、 御霊にご冥福をお祈りいたしました。 また開眼者からの謝辞のお手紙がご披露され、 献眼運動の大切さを痛感させられました。

献眼者合同慰霊祭

献眼献腎献血委員長　L. 加藤 克巳

富士見町小学校放課後
学童クラブ

中学生リーダー育成
ボランティア講座

ふれあい広場にて国際平和ポスターコンテスト

西部里親会へ助成金の贈呈

薬物乱用防止講座

かつては年間70時間もの講座を行っていたと聞いています。しかし近年では小中高の各校に指定されている薬剤師が講座を担当されていて、唯一続いていた東海文化専門学校様の依頼も2015-2016年度を最後に声が掛からない状態です。そこで本年度は、小学生向けに薬物乱用防止カードゲームを作成し、ゲームを通じて楽しく学べる様にしたプログラムを開発。富士見小学校放課後児童クラブと中学生リーダー育成ボランティア講座にて開催しました。子ども達も大変興味深く参加してくれて、薬剤師の行う硬い講座に比べてもより深く薬物に対する理解、忌避感を示してくれたと思います。

国際平和ポスターコンテスト

平和をテーマにして11歳～13歳の子ども達に平和への意識と表現の機会を与える事を目的としたコンテストです。毎年国際協会で開催されていて本年度で20周年を迎えます。磐田ライオンズクラブでも毎年独自の賞を設け開催しています。本年度は市内小中学生110人が参加してくれました。ここ2年、校長会を通じて小・中学校へ案内をしているため、参加作品が徐々に増え、作品のレベルも少しずつ上がってきていると感じます。残念ながら複合地区へ進む作品は出ませんでしたが、これからも認知度を上げていくことで国際協会へ進むレベルの高いコンテストになってほしいものです。

西部里親会への助成金

11月度第二例会にて、西武里親会理事、子育て支援サークルほっと代表の伊藤様より、里親制度の現状をお話を頂きました。プライバシー問題や里子への配慮から、里親里子の状況が外部から解り難いというのが現状だそうです。講演を受けて、何らかの行動を起こせるのではという想いが生まれ、大変意義のある機会になったと感じます。12月第二例会では「サンタになろうプロジェクト」として会員の皆様から寄付を募り、ほっとを通じて市内の里子にクリスマスプレゼントを配ることが出来ました。孤立しがちな里子にとって、地域の大人達が見守ってくれているという事を感じられたクリスマスだったと思います。

青少年YCEクエスト委員長　L. 村松 正浩

家族会

本年の家族会は日頃会員の活動を支えて頂いておりますご家族にもっと楽しんで頂こうというコンセプトで計画・実施致しました。恐らく磐田ライオンズクラブ始まって以来初となる三重県のナガシマリゾートです。会員22名、ご家族（中学生以上）33名、ご家族（子供）20名の合計75名という近年では最高の人数の参加でした。温泉・プール・アトラクションと3つのコースに分かれ家族単位でそれぞれ楽しまれました。中でも温泉コースでは、一人参加者、大人のみの参加者、ご家族とは別に会員だけなどが本当の裸の付き合いで広く種々の温泉を満喫しました。帰りのバスの中ではお楽しみ抽選会。お菓子・ジュースからお米・りらくるギフトカード・メロン・磐田グランドホテルランチペア券などが全員に当たり、季節柄飲料が多くなったのですが、中にはポカリ1ケース（推定13kg）を歩いて持って帰られた強者もいらっしゃいました。出発・到着もほぼ予定通り。これを機に来年もより多くのご家族が参加出来る会になればと祈念します。

12月第2例会（研修会）

会員同士がより多くの方と交流出来るようにと初の立食形式で行いました。事前に懸念された方もいらっしゃったようですが、始まってみればビュッフェスタイルの食事も、テーブルを挟んで立ったままでの会話も問題無かったようです。有徳みか氏によるエレクトーン演奏もクリスマスソングを始めバラエティーに富む音楽を楽しんで頂けたと思います。

大会計画委員長　L. 水谷 行秀

三重県　ナガシマリゾート　8月26日

研修会　12月21日

ライオンズパーク草刈り

８月６日（日）に中部電力磐田営業所の皆様と合同で、１回目の草刈りを行いました。大変暑い中にもかかわらず、多くの方に参加していただき、夏場の勢いの増す雑草を刈り取ることができました。２回目は、11月19日（日）に二之宮二丁目自治会と中部電力磐田営業所の皆様と合同で実施しました。こちらも60名以上に参加していただき、1時間程度の作業時間できれいにすることができました。今年度のライオンズパークの草刈りは、３月と６月にも予定しています。引き続き、奉仕の輪を広げ、多くの皆様のご協力ご参加をお願い致します。

環境福祉委員長　L. 古田　康隆

２Ｚ親善チャリティーゴルフ大会が豊岡カントリークラブで行われ、収益金は静岡県障害者スポーツ協会に寄付した。

中日新聞　12月9日

静岡新聞　12月8日

CN60実行委員会報告

ＣＮ６０実行委員長
Ｌ. 山内盾夫

芋畑の草刈り　８月６日（晴天）

軽トラ市　10月29日（土砂降りの雨）

軽トラ市　12月10日

ＣＮ６０実行委員会は総務・記念誌部会、記念式典部会、記念事業部会の３部会からなり、各部会の現在までの活動報告ならびに活動予定を記します。

・総務・記念誌部会

記念式典へのご来賓者名、ご招待クラブ名及びご招待者人数の決定。

招待状の作成および発送（１月下旬）。記念品の決定。記念誌の編集等。

・記念式典部会

記念式典式次第の検討。アトラクションの決定（ＳＡＫＵＹＡグランドオーケストラ）

・記念事業部会

来夏海外派遣生応募ならびに選考。希望者15名の面接試験（10月）を実施し、３名を選考。ロシア、オーストラリア、マレーシアへそれぞれ各１名づつ　派遣予定。

資金獲得事業としメンバーによりさつま芋の苗植え付け（６月）、草刈り（８月）、収穫（10月）し焼き芋などにして３つのイベント（いわたふれあい広場、全国軽トラ市ｉｎいわた、いわた軽トラ市）にて販売。同時にメンバーが品物などを出し合いバザーを行った。（概ねの売上金：31万円、収益金：18万円）。収益金は来夏海外派遣生への支援金として活用。

ひょうたん池ホタル飼育舎立て替え協力金として25万円寄贈。

ライオンズパーク整備（看板設置）ならびに植樹（防潮堤・街路樹）を２月～３月頃予定。

特に資金獲得事業には多数のメンバーの皆様方のご協力を賜り感謝申し上げます。

ＣＮ60記念式典がご来賓の方々、ご招待者ならびにメンバーの皆様方にとって記憶に残る楽しい一時になりますよう、皆様方のご協力を宜しくお願い申し上げます。

ひょうたん池ホタル育成舎
お披露目会　10月14日

編集後記

MC委員長
L.河原﨑　誠

新年あけましておめでとうございます。今年度はＣＮ60という節目の年であり、多くの事業が行われ、４月15日の記念式典へ向けて、各担当委員会は忙しい日々が続くと思います。年末、年始のお忙しい中、各委員会の委員長には原稿を執筆して頂きありがとうございました。

編集・発行／磐田ライオンズクラブ　〒438-0078 磐田市中泉281-1 磐田商工会館2F TEL.0538-32-6994
E-mail iwata-lions@po4.across.or.jp ホームページ http://www.iwata-lions.org
334-C地区 http://www.lions334-c.org
印刷／株式会社 静岡情報ビジネス